

2018年春、遺愛女子高校卒業生の 遺愛生活満足度調査について

3月1日(土)に228名の高校3年生が遺愛を巣立っていきました。もう14回目になる卒業礼拝式間際のアンケートですが、今年も多く生徒が、遺愛生活に満足して卒業していきました。とても嬉しく思います。卒業生による遺愛の学校生活について**100点満点の評価では平均91.9点(過去最高)**でした。

1. 遺愛生活全体について (とても良かった・良かった94.1%)
とても良かった72.5% 良かった23.3% ふつう4.1% 良くなかった0.0%
 2. 遺愛祭について (とても良かった・良かった94.5%)
とても良かった68.0% 良かった26.5% ふつう5.5% 良くなかった0.0%
 3. 修学旅行について (とても良かった・良かった94.0%)
とても良かった69.3% 良かった24.7% ふつう5.1% 良くなかった0.9%
 4. 合唱コンクールについて (とても良かった・良かった92.2%)
とても良かった54.1% 良かった38.1% ふつう6.9% 良くなかった0.9%
 5. クリスマス礼拝について (とても良かった・良かった90.8%)
とても良かった57.5% 良かった33.3% ふつう8.2% 良くなかった0.9%
 6. 体育祭について (とても良かった・良かった89.5%)
とても良かった53.4% 良かった36.1% ふつう9.1% 良くなかった1.4%
 7. 毎朝の礼拝について (とても良かった・良かった78.6%)
とても良かった25.6% 良かった53.0% ふつう21.0% 良くなかった0.0%
 8. 朝読書について (とても良かった・良かった67.2%)
とても良かった32.0% 良かった35.2% ふつう32.0% 良くなかった0.9%
 9. 修養会について (とても良かった・良かった63.9%)
とても良かった16.0% 良かった47.9% ふつう32.0% 良くなかった4.1%
- (高3在籍数228名、アンケート回収数219名、回収率96.1%)

高1・高2の時には楽しいことばかりでなく、勉強のこと、進路のこと、部活のこと、友人関係、親子関係、クラスのことなどで悩んだり、苦しんだりしたことは当然あったと思います。時には、遺愛のことが嫌いになった人もいたかもしれません。でも3年間最後まで過ごす中で、それらを乗り越えて、ふりかえてみると上記のような結果になっているでしょう。

2005～2009年の5年間の平均だと遺愛生活全体については「とても良かった50.1%、良かった34.9%」をあわせると85.0%、ふつう11.5%、良くなかった2.7%でした。この10年間で満足度が約9ポイント上昇しています。

今年も「遺愛に入学する前は、遺愛が女子校であることに抵抗感があった」が64.7%(毎年同じくらいの数値)だったのですが、実際入学してみて遺愛が女子校であったことが「とても良かった76.4%、良かった16.7%」で満足度が93.1%ありました。卒業後の生の声は「入学前はなんか怖そうというイメージがありましたが、素でいられて楽し、女子校ならではの弾けられる楽しさがありました。」だったようです。

2018年3月2日(金)